



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年7月31日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6268 URL <https://www.nabtesco.com>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 木村 和正
問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 峯岸 康（TEL）03-5213-1134
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年8月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（表示単位未満四捨五入）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		税引前 中間利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	152,491	△6.4	6,426	△26.0	7,839	△49.4	4,881	△52.5	4,204	△55.5	14,542	△15.6
2023年12月期中間期	162,997	14.6	8,690	10.2	15,485	—	10,266	—	9,452	—	17,226	192.6

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	35.01	35.01
2023年12月期中間期	78.74	78.74

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	433,343	285,406	268,085	61.9
2023年12月期	422,065	275,894	260,470	61.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年12月期	—	40.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰 属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	323,700	△3.0	13,500	△22.3	14,700	△42.6	9,300	△36.1	77.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※2024年12月期の連結業績予想の参考情報であるセグメント別の業績予想値について、変更しています。詳細は「（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 0社 (社名) 、除外 0社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (中間期)

2024年12月期中間期	121,064,099株	2023年12月期	121,064,099株
2024年12月期中間期	939,534株	2023年12月期	1,025,536株
2024年12月期中間期	120,084,266株	2023年12月期中間期	120,031,162株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料6ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約中間連結財政状態計算書	7
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	9
(3) 要約中間連結持分変動計算書	11
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	14
3. 補足情報	16
(1) セグメント別受注残高	16

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当中間連結会計期間の業績は、自動ドアでの好調な需要や為替効果に加え、航空機器および船用機器においても需要が好調であった一方、精密減速機ではEV関連設備投資の減少および産業用ロボットの在庫調整が継続したことや油圧機器での建設機械需要の減少を受け、売上高は前年同期比6.4%減少の152,491百万円となりました。営業利益はトランスポートソリューション事業やアクセシビリティソリューション事業での増収による増益はあったものの、コンポーネントソリューション事業での減収による減益により、同26.0%減少の6,426百万円となりました。税引前中間利益は7,839百万円、親会社の所有者に帰属する中間利益は4,204百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当中間連結会計期間の受注高は、前年同期比8,095百万円(△4.7%)減少し164,166百万円となりました。売上高は、同10,506百万円(△6.4%)減少し152,491百万円となり、営業利益は、同2,264百万円(△26.0%)減少し6,426百万円となりました。売上高営業利益率は4.2%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	65,276	55,481	△15.0
トランスポートソリューション事業	46,362	48,445	4.5
アクセシビリティソリューション事業	50,565	52,521	3.9
その他	10,058	7,720	△23.3
合計	172,261	164,166	△4.7

【売上高】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	74,785	51,675	△30.9
トランスポートソリューション事業	36,171	42,077	16.3
アクセシビリティソリューション事業	44,347	50,917	14.8
その他	7,694	7,821	1.7
合計	162,997	152,491	△6.4

【営業利益】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	7,394	2,079	△71.9
トランスポートソリューション事業	3,651	5,370	47.1
アクセシビリティソリューション事業	2,435	4,160	70.9
その他	422	136	△67.7
全社または消去	△5,211	△5,319	—
合計	8,690	6,426	△26.0

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比9,795百万円(△15.0%)減少し55,481百万円となりました。売上高は、同23,110百万円(△30.9%)減少し51,675百万円、営業利益は、同5,315百万円(△71.9%)減少し2,079百万円となりました。

精密減速機は、EV関連の設備投資が世界的に減少していることに加え、産業用ロボットの在庫調整が継続していることから、売上高は前年同期比で大幅な減少となりました。

建設機械向け油圧機器は、中国市場において需要の低迷が継続したことに加え、欧米や東南アジア市場でも需要が減少したことから、売上高は前年同期比で減少となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比2,083百万円(4.5%)増加し48,445百万円となりました。売上高は、同5,906百万円(16.3%)増加し42,077百万円、営業利益は、同1,719百万円(47.1%)増加し5,370百万円となりました。

鉄道車両用機器は、国内を中心とする市況回復に加え、堅調なMRO(Maintenance, Repair, Overhaul)により売上高は前年同期比で増加となりました。

航空機器は、防衛費の増額により需要が拡大したことに加え、民間航空機需要が順調に回復したことから、売上高は前年同期比で大幅な増加となりました。

商用車用機器は、東南アジア市場での需要は減少したものの、国内顧客の需要が堅調であったことから、売上高は前年同期並みとなりました。

船用機器は、新造船向けおよびMRO需要が好調に推移したことに加え、新型の主機遠隔操縦装置の拡販およびDeep Sea社を連結子会社化したことにより、売上高は前年同期比で増加となりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比1,956百万円(3.9%)増加し52,521百万円となりました。売上高は、同6,570百万円(14.8%)増加し50,917百万円、営業利益は、同1,725百万円(70.9%)増加し4,160百万円となりました。

自動ドア事業は、為替効果に加え国内外の建物用ドアやプラットホームドア需要が好調であったことから、売上高は前年同期比で増加となりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比2,339百万円(△23.3%)減少し7,720百万円となりました。売上高は、同127百万円(1.7%)増加し7,821百万円、営業利益は、同285百万円(△67.7%)減少し136百万円となりました。

包装機は国内MROが好調であったことに加え、中国向けの売上増加により、売上高は前年同期比で増加となりました。

なお、当中間連結会計期間において、欧州連結子会社のEngilico社に係るのれんの減損損失656百万円を計上しました。

(参考) 地域ごとの情報

【売上高】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	増減率 (%)
日本	86,900	74,699	△14.0
中国	25,137	20,780	△17.3
その他アジア	9,616	11,509	19.7
北米	12,408	13,524	9.0
ヨーロッパ	28,109	30,498	8.5
その他地域	827	1,481	79.0
合計	162,997	152,491	△6.4

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前中間利益

金融収益は、主に為替差益等を計上したことにより1,586百万円となりました。金融費用は、主に支払利息及びデリバティブ評価損等を計上したことにより584百万円となりました。持分法による投資利益は410百万円となりました。その結果、税引前中間利益は前年同期比7,646百万円減少し、7,839百万円となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する中間利益

以上の結果、法人所得税費用2,957百万円、及び非支配持分に帰属する中間利益677百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する中間利益は前年同期比5,248百万円減少し、4,204百万円となりました。

また、基本的1株当たり中間利益は同43.73円減少し、35.01円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間末 (2024年6月30日)	増減額
資産	422,065	433,343	11,278
負債	146,171	147,937	1,766
資本	275,894	285,406	9,512

【資産】

当中間連結会計期間末の流動資産は223,599百万円、非流動資産は209,744百万円であり、その結果、資産合計は433,343百万円と前連結会計年度末比11,278百万円の増加となりました。主な増加要因は、棚卸資産の増加7,474百万円、有形固定資産の増加5,040百万円です。主な減少要因は、営業債権の減少4,782百万円です。

【負債】

当中間連結会計期間末の流動負債は110,727百万円、非流動負債は37,210百万円であり、その結果、負債合計は147,937百万円と前連結会計年度末比1,766百万円の増加となりました。主な増加要因は、非流動負債における借入金の増加9,962百万円です。主な減少要因は、その他の債務の減少7,651百万円、営業債務の減少2,040百万円です。

【資本】

当中間連結会計期間末の資本合計は285,406百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は268,085百万円と前連結会計年度末比7,615百万円の増加となりました。主な増加要因は、在外営業活動体の換算差額等によるその他資本の構成要素の増加8,137百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益4,204百万円です。主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少4,825百万円です。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,637	13,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,772	△19,291
フリーキャッシュ・フロー	△16,136	△6,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,906	2,984

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、営業活動により獲得した資金を、主に設備投資、及び配当金の支払に充てた結果、78,175百万円と前連結会計年度末比340百万円の増加となりました。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは13,055百万円の資金の増加となりました。主な増加要因は、中間利益、減価償却費及び償却費等の非資金損益項目、及び営業債権の減少によるものです。主な減少要因は、棚卸資産の増加、営業債務の減少、及び法人所得税の支払によるものです。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは19,291百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出です。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは2,984百万円の資金の増加となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入です。主な減少要因は、配当金の支払です。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2024年4月30日に公表しました2024年12月期通期の連結業績予想に対し、売上高、各利益とも業績予想値には変更ありませんが、当中間連結会計期間の業績及び今後の動向等を踏まえ、セグメント別の業績予想値を修正します。主に、コンポーネントソリューション事業において、精密減速機でEV関連設備投資の減少や産業用ロボットの在庫調整の継続が見込まれる一方、アクセシビリティソリューション事業において、自動ドアでの好調な需要の継続が見込まれることを反映しました。

なお、2024年4月30日に公表しました連結業績予想との差異は以下のとおりです。

2024年12月期通期 連結業績予想数値(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A) (2024年4月30日発表)	323,700	13,500	14,700	9,300	77	47
今回修正予想(B)	323,700	13,500	14,700	9,300	77	47
増減額(B-A)	—	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績	333,631	17,376	25,629	14,554	121	25

(セグメント情報)

① 売上高

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想(A) (2024年4月30日発表)	116,500	90,200	97,000	20,000	—	323,700
今回修正予想(B)	110,900	91,300	102,400	19,100	—	323,700
増減額(B-A)	△5,600	1,100	5,400	△900	—	—
増減率(%)	△4.8	1.2	5.6	△4.5	—	—
(ご参考) 前期実績	138,089	80,787	96,275	18,480	—	333,631

② 営業利益

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想(A) (2024年4月30日発表)	3,900	11,500	8,000	2,500	△12,400	13,500
今回修正予想(B)	4,100	11,300	8,700	1,600	△12,200	13,500
増減額(B-A)	200	△200	700	△900	200	—
増減率(%)	5.1	△1.7	8.8	△36.0	—	—
(ご参考) 前期実績	10,376	7,828	6,167	3,385	△10,380	17,376

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		77,835	78,175
営業債権		79,196	74,413
契約資産		3,554	4,457
その他の債権		1,682	1,511
棚卸資産		50,969	58,443
その他の金融資産		616	1,351
その他の流動資産		6,995	5,249
流動資産合計		220,847	223,599
非流動資産			
有形固定資産		107,527	112,567
無形資産		11,624	12,618
使用権資産		8,908	9,045
のれん		25,750	27,016
投資不動産		10,394	10,339
持分法で会計処理されている投資		21,139	20,715
その他の金融資産		12,550	14,199
繰延税金資産		2,313	2,378
その他の非流動資産		1,013	866
非流動資産合計		201,218	209,744
資産合計		422,065	433,343

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		50,783	48,744
契約負債		8,053	8,978
借入金		21,400	21,643
その他の債務		23,392	15,741
未払法人所得税		3,018	2,644
引当金		2,720	2,716
リース負債		2,799	2,656
その他の金融負債		—	79
その他の流動負債		7,327	7,526
流動負債合計		119,491	110,727
非流動負債			
借入金		173	10,135
リース負債		8,060	8,519
退職給付に係る負債		8,736	8,663
繰延税金負債		7,045	7,038
その他の金融負債		516	714
その他の非流動負債		2,149	2,141
非流動負債合計		26,679	37,210
負債合計		146,171	147,937
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		15,139	14,930
利益剰余金		220,495	219,877
自己株式		△3,943	△3,637
その他の資本の構成要素		18,778	26,915
親会社の所有者に帰属する持分合計		260,470	268,085
非支配持分		15,424	17,321
資本合計		275,894	285,406
負債及び資本合計		422,065	433,343

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2	162,997	152,491
売上原価		△122,481	△110,626
売上総利益		40,516	41,864
その他の収益		487	496
販売費及び一般管理費		△31,989	△34,977
その他の費用		△324	△957
営業利益	2	8,690	6,426
金融収益		5,023	1,586
金融費用		△518	△584
持分法による投資利益		2,289	410
税引前中間利益		15,485	7,839
法人所得税費用		△5,219	△2,957
中間利益		10,266	4,881
中間利益の帰属			
親会社の所有者		9,452	4,204
非支配持分		815	677
中間利益		10,266	4,881
1株当たり中間利益			
基本的1株当たり中間利益(円)		78.74	35.01
希薄化後1株当たり中間利益(円)		78.74	35.01

要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間利益		10,266	4,881
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		748	552
純損益に振り替えられることのない 項目合計		748	552
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		6,212	9,109
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		6,212	9,109
税引後その他の包括利益合計		6,960	9,661
中間包括利益合計		17,226	14,542
中間包括利益の帰属			
親会社の所有者		15,824	12,378
非支配持分		1,402	2,164
中間包括利益合計		17,226	14,542

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2023年1月1日残高		10,000	15,048	215,670	△4,646	9,361	3,263
中間利益		—	—	9,452	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	5,630	742
中間包括利益合計		—	—	9,452	—	5,630	742
自己株式の取得及び処分等		—	—	△16	143	—	—
配当金		—	—	△4,693	—	—	—
株式報酬取引		—	9	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	9	△4,708	143	—	—
2023年6月30日残高		10,000	15,058	220,413	△4,504	14,992	4,005

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2023年1月1日残高		—	12,624	248,696	14,532	263,228
中間利益		—	—	9,452	815	10,266
その他の包括利益		—	6,372	6,372	588	6,960
中間包括利益合計		—	6,372	15,824	1,402	17,226
自己株式の取得及び処分等		—	—	127	—	127
配当金		—	—	△4,693	△1,477	△6,170
株式報酬取引		—	—	9	—	9
所有者との取引額等合計		—	—	△4,557	△1,477	△6,034
2023年6月30日残高		—	18,997	259,963	14,458	274,421

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2024年1月1日残高		10,000	15,139	220,495	△3,943	15,133	3,646
中間利益		—	—	4,204	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	7,629	546
中間包括利益合計		—	—	4,204	—	7,629	546
自己株式の取得及び処分等		—	—	△34	305	—	—
配当金		—	—	△4,825	—	—	—
子会社の増資による非支配持 分の増減		—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	37	—	—	△37
株式報酬取引		—	△209	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△209	△4,822	305	—	△37
2024年6月30日残高		10,000	14,930	219,877	△3,637	22,761	4,154

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2024年1月1日残高		—	18,778	260,470	15,424	275,894
中間利益		—	—	4,204	677	4,881
その他の包括利益		—	8,174	8,174	1,487	9,661
中間包括利益合計		—	8,174	12,378	2,164	14,542
自己株式の取得及び処分等		—	—	271	—	271
配当金		—	—	△4,825	△448	△5,273
子会社の増資による非支配持 分の増減		—	—	—	181	181
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△37	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△209	—	△209
所有者との取引額等合計		—	△37	△4,763	△267	△5,030
2024年6月30日残高		—	26,915	268,085	17,321	285,406

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
中間利益		10,266	4,881
減価償却費及び償却費		7,424	7,809
減損損失		—	656
退職給付に係る資産及び負債の増減額		319	△97
受取利息及び受取配当金		△198	△224
支払利息		222	362
投資有価証券評価損益(△は益)		△3,554	26
持分法による投資損益(△は益)		△2,289	△410
固定資産除売却損益(△は益)		161	64
法人所得税費用		5,219	2,957
営業債権、契約資産及び契約負債の増減額		10,858	8,055
棚卸資産の増減額(△は増加)		△8,448	△5,083
営業債務の増減額(△は減少)		2,379	△4,292
その他		1,477	1,393
小計		23,835	16,096
利息の受取額		137	169
配当金の受取額		896	1,047
利息の支払額		△206	△358
法人所得税の支払額		△13,025	△3,899
営業活動によるキャッシュ・フロー		11,637	13,055
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(△は増加)		430	△712
有形固定資産の取得による支出		△11,807	△16,639
無形資産の取得による支出		△1,270	△1,538
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△5,282	—
投資有価証券の売却価格の精算による支出		△9,752	—
その他		△91	△403
投資活動によるキャッシュ・フロー		△27,772	△19,291
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		859	△379
長期借入れによる収入		—	10,090
長期借入金の返済		△118	△118
リース負債の支払額		△1,479	△1,589
自己株式の純増減額(△は増加)		△1	72
配当金の支払額		△4,690	△4,822
非支配持分からの払込による収入		—	181
非支配持分への配当金の支払額		△1,477	△452
財務活動によるキャッシュ・フロー		△6,906	2,984
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△23,041	△3,252
現金及び現金同等物の期首残高		124,413	77,835
現金及び現金同等物に係る換算差額		2,314	3,592
現金及び現金同等物の中間期末残高		103,686	78,175

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットホーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約中間 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	74,785	36,171	44,347	155,303	7,694	162,997	—	162,997
セグメント間売上高	1,419	850	6	2,275	191	2,466	△2,466	—
売上高合計	76,204	37,021	44,354	157,578	7,885	165,463	△2,466	162,997
セグメント利益 (営業利益)	7,394	3,651	2,435	13,480	422	13,901	△5,211	8,690
金融収益	—							5,023
金融費用	—							△518
持分法による投資利益	—							2,289
税引前中間利益	—							15,485

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約中間 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	51,675	42,077	50,917	144,670	7,821	152,491	—	152,491
セグメント間売上高	1,548	1,001	4	2,554	20	2,574	△2,574	—
売上高合計	53,223	43,078	50,922	147,223	7,841	155,065	△2,574	152,491
セグメント利益 (営業利益)	2,079	5,370	4,160	11,609	136	11,745	△5,319	6,426
金融収益	—							1,586
金融費用	—							△584
持分法による投資利益	—							410
税引前中間利益	—							7,839

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前中間連結会計期間末 (2023年6月30日)		当中間連結会計期間末 (2024年6月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	30,992	18.7	18,909	11.3
トランスポートソリューション事業	69,856	42.2	85,569	51.3
アクセシビリティソリューション事業	53,032	32.1	53,456	32.0
その他	11,460	7.0	8,968	5.4
合計	165,341	100.0	166,902	100.0